

## 今日、3食でご飯を食べた人？

1



2



### 目次

- ・問題背景
- ・昼食へのニーズ分析
- ・ヒアリング内容
- ・弁当販売概要
- ・弁当販売結果
- ・弁当販売から分かったこと
- ・持続可能な学食に向けて
- ・まとめ

3

3



### 問題背景

- ・2020年7月 コロナの影響により3学食堂が閉店  
3A棟フードコート内の店舗も休業
- ・2022年10月 対面授業が再開  
3A棟フードコートの需要は復活  
食堂及びフードコート内の店舗は  
コロナ前の状態には戻っていない

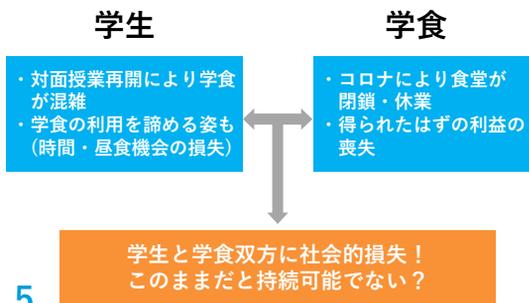


左図 休業中のハラル  
撮影者：渡邊 撮影日：2022年11月1日

4



### 問題意識



5

5



### 目標

学食を持続可能にするための3つの目標



6

6

## 目次

- ・問題背景
- ・食食へのニーズの分析
- ・ヒアリング内容
- ・弁当販売概要
- ・弁当販売結果
- ・弁当販売から分かったこと
- ・持続可能な学食に向けて
- ・まとめ

7

7

## ニーズの分析

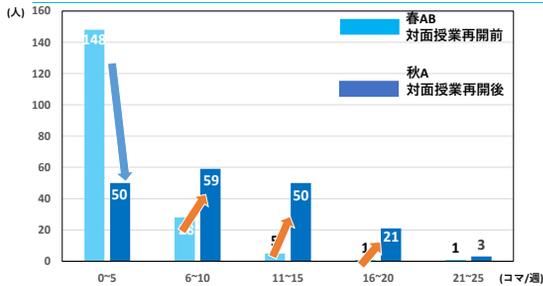


図 筑波大生の対面授業数の変化(n=183)

9

9

## ニーズの分析

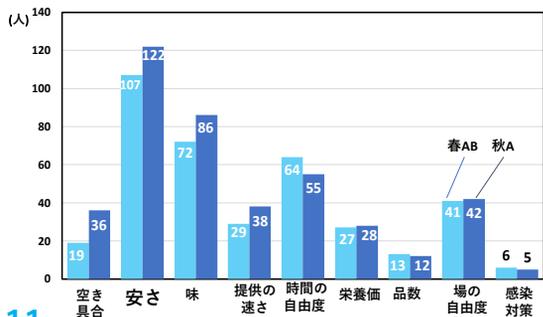


図 平日の昼食において重視する項目の変化(n=183)

11

11

## アンケート調査

調査方法：WEBアンケート

調査対象：筑波大学の学類生・大学院生

調査期間：2022年10月24日～10月26日

サンプル数：183

主な調査項目：

- ・基本属性（学類、学年、性別）
- ・行動特性（移動手段、支払い手段、授業数）
- ・対面授業の全面再開に伴う食事場所と重視する項目の変化

8

8

## ニーズの分析

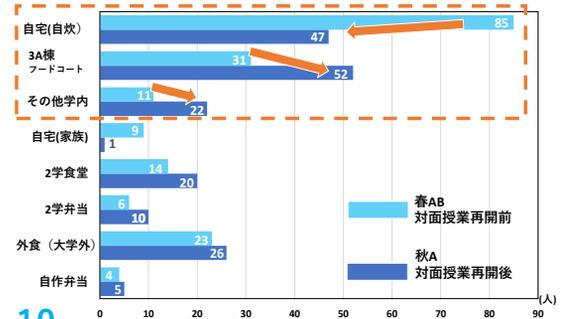


図 平日昼の主な食事の変化(n=183)

10

10

## ニーズの分析

表 各変数と主成分の関係

重視項目	軸名	基礎的の魅力軸	いつでも軸	急ぎ軸	どこでも軸
安さ		0.45	0.37	0.32	-0.17
味		0.47	-0.28	-0.08	-0.10
早さ		-0.21	-0.38	0.56	0.17
座席の空き具合		-0.03	-0.47	0.22	-0.01
栄養		0.41	0.34	-0.06	0.48
品数		0.10	-0.36	-0.68	-0.16
時間の自由度		-0.40	0.39	-0.02	-0.58
場所の自由度		-0.44	0.17	-0.24	0.59
固有値		1.29	1.19	1.08	1.01
寄与率		25%	19%	14%	10%
累積寄与率		25%	44%	58%	68%

12

12

## ニーズの分析

表 各対面コマ数別の主成分得点平均値

対面コマ数(秋)	基礎的魅力軸	いつでも軸	急ぎ軸	どこでも軸
0~5	-0.13	0.00	-0.10	-0.20
6~10	0.26	0.07	-0.03	-0.03
11~15	-0.34	0.04	0.03	0.13
16~20	0.21	-0.22	0.20	0.26
21~25	1.33	-0.48	0.40	0.00

対面授業の増加に伴い、いつでも軸以外の重要性が増加  
いつでも軸は対面授業増加に伴い軽視される傾向

13

13

## 目次

- ・ 問題背景
- ・ 昼食へのニーズの分析
- ・ ヒアリング内容
- ・ 弁当販売概要
- ・ 弁当販売結果
- ・ 弁当販売から分かったこと
- ・ 持続可能な学食に向けて
- ・ まとめ

15

15

## ヒアリング結果



図 学生生活課へのヒアリング  
撮影者：平根 撮影日：2022年11月15日

17

17

## ニーズの分析から分かったこと

昼食で求められるもの・ニーズ

安くても  
味が良いもの

すぐに提供できて  
どこでも  
食べられるもの

中間C:  
弁当の妥当性

弁当の重要性が確認された

14 3学での弁当販売の実現を目指す

14

## ヒアリング内容

3学での弁当販売のために…

大学

学生生活課

事業者

2食キッチン  
(2学食堂)



ヒアリングを実施

16 の協力が必要

16

## ヒアリング結果

5班

11/15 対面実施  
学生生活課厚生係長  
奥村様

Q1.学食混雑の現状  
Q2.弁当販売の可否

学生生活課

A1. 感染対策のため座席数緩和の  
旨は立派

A2. 難しいのではないかと  
理由：①人手不足  
②他店との調整

→2食キッチンの意向に依る

18

18

## ヒアリング結果

5班

- A1. コロナや物価上昇による不安定な経営状況
- A2. 弁当販売は以下の条件で可能
- ① 数日だけの販売
  - ② 班員が販売を担当
  - ③ 大学からの許可

- 11/19 対面実施  
2食キッチン 竹山様
- ・ 学食の運営状況
  - ・ 試験的な販売の可否

2食キッチン

19

19

## ヒアリング結果

5班

合意形成により  
2食の弁当が3学で販売できることに

学生生活課

2食キッチン

20

20

## 目次

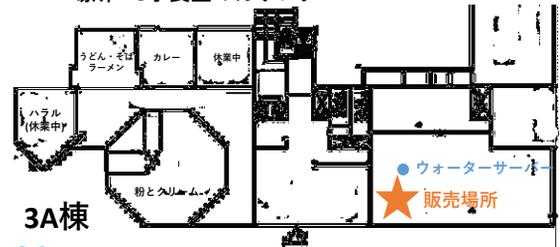
- ・ 問題背景
- ・ 昼食へのニーズの分析
- ・ ヒアリング内容
- ・ 弁当販売概要
- ・ 弁当販売結果
- ・ 弁当販売から分かったこと
- ・ 持続可能な学食に向けて
- ・ まとめ

21

21

## 日時と場所

- ・ 日時：12月8日(木),9日(金) 11:00~14:00
- ・ 場所：3学食堂のカウンター



3A棟

22

22

## 準備の様子



撮影者：平根 撮影日：2022年12月8日

23

23

## 販売したお弁当

- ・ 販売予定数 各日50食 綾子先生中間C: 事業者のキャンパティ
- ・ メニューも豊富で値段は400円台が大半

メニュー	販売価格
唐揚げ	480
鮭	450
中華	500
チキンソース	420
鶏南蛮漬	480
日替わり 湯の内	540
オムライス	450
とりめし	390
サラダとりめし	420
チキンカツ煮	400
三点盛	290
鶏チャーハン	350
ピビンバ	350
天丼	450
竹山さん	580

メニュー	販売価格
唐揚げ	480
鮭	450
中華	500
よくばり	520
鶏南蛮漬	480
日替わり 湯の内	540
オムライス	450
とりめし	380
サラダとりめし	420
チキンカツ煮	400
三点盛	290
鶏チャーハン	350
ピビンバ	350
天丼	450

24

24

## 弁当販売のシフト表 (一部抜粋)

12月8日 (木)	10:30~	10:45~	11:00~	11:15~	11:30~	11:45~	12:00~	12:15~
マネジメント	中嶋							
設営・撤収	古谷							
運搬	林			平根				
販売			室岡					
金銭管理			古谷					
占有率調査			中嶋					
写真撮影			宮下					
アンケート			渡邊					

25

25

## 弁当販売の様子



利用者は直接弁当を手に取りレジで会計

26

撮影者：中嶋 撮影日：2022年12月9日

26

## 弁当販売の様子



購入者アンケートも実施

27

撮影者：中嶋 撮影日：2022年12月9日

27

## 弁当販売の様子



11:30を過ぎたあたりから混雑

28

撮影者：中嶋 撮影日：2022年12月9日

28

## 目次

- ・ 問題背景
- ・ 昼食へのニーズの分析
- ・ ヒアリング内容
- ・ 弁当販売概要
- ・ **弁当販売結果**
- ・ 弁当販売から分かったこと
- ・ 持続可能な学食に向けて
- ・ まとめ

29

29

## 当日の販売数

弁当利用者が販売予定数(50食)よりも大幅に多かったため

1日目  
+30食

2日目  
+60食

2食キッチンから弁当の追加提供

**完売!**

30

30

## 当日の売上

3学食堂における弁当設置時の販売数（2日間）

➡ 190食

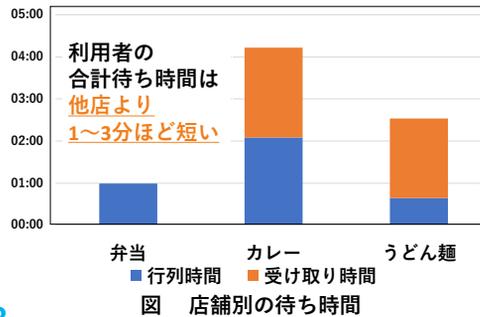
3学食堂における合計の売上（2日間）

➡ 約90000円

31

31

## 店舗別の合計待ち時間



33

33

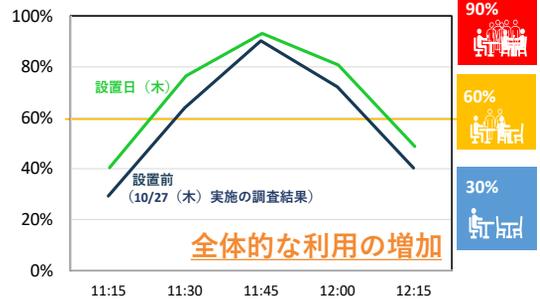
## 目次

- ・問題背景
- ・昼食へのニーズの分析
- ・ヒアリング内容
- ・弁当販売概要
- ・弁当販売結果
- ・弁当販売から分かったこと
- ・持続可能な学食に向けて
- ・まとめ

35

35

## 3学食堂の占有率の推移



32

32

3限開始までの占有率を調査・データ化

## 利用者の食事場所の変化

当日	3Aフードコート	教室	屋外	自宅	その他学内	その他学外
普段3Aフードコート内	29	5	4	3	6	0
教室	1	3	2	0	0	0
屋外	1	0	5	0	0	0
自宅	19	2	1	0	1	0
その他学内	22	11	7	2	26	0
その他学外	4	0	0	1	2	0

34

34

弁当販売日の利用者の食事場所変化を表すOD表

## 弁当販売から分かったこと

弁当販売が混雑の解消に直接的にはつながらなかった

利用されていない時間での利用数が増加  
→ 食堂の魅力増加

弁当販売は利用者の待ち時間減少  
→ 回転率、利用者の増加

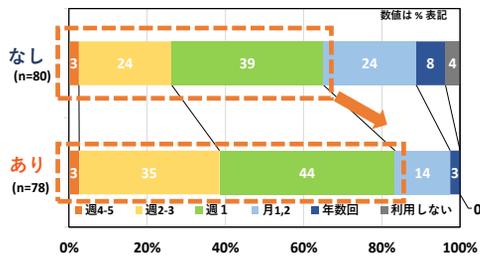
普段3A棟フードコートを利用しない弁当購入者  
→ 潜在需要の顕在化

36

36

## 購入者アンケート結果

### モバイルオーダー利用意志

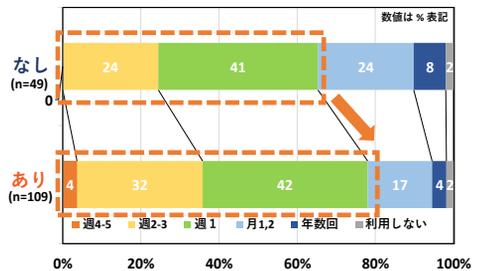


37 図 モバイルオーダーの利用意志と弁当の利用意向の関係(n=158)

37

## 購入者アンケート結果

### QR決済利用意志



38 図 QR決済の利用意志と弁当の利用意向の関係(n=158)

38

37

## 購入者アンケート結果

モバイルオーダー・QR決済の利用意志がある  
 →弁当販売の利用頻度が高い



導入による更なる需要の創出が期待される

39

39

## 個別インタビュー結果



40

40

## 弁当販売から分かったこと



上記を満たしていくことで  
 より行きたくなる食堂を実現できる

41

41

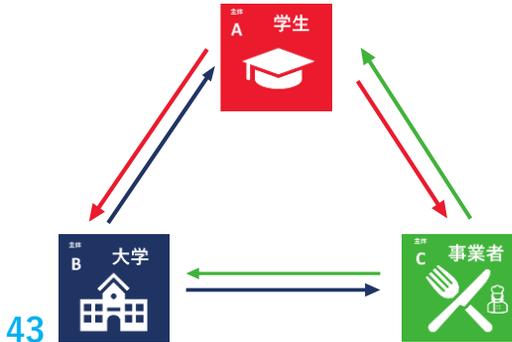
## 目次

- ・問題背景
- ・昼食へのニーズの分析
- ・ヒアリング内容
- ・弁当販売概要
- ・弁当販売結果
- ・弁当販売から分かったこと
- ・持続可能な学食に向けて
- ・まとめ

42

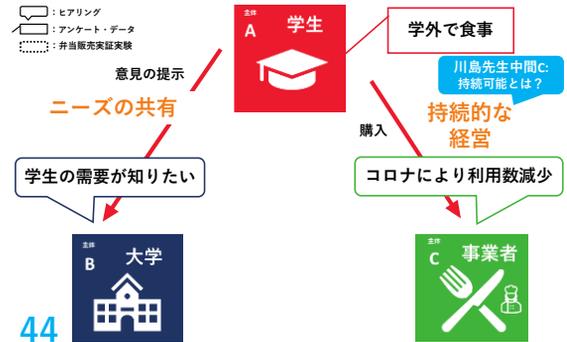
42

## 持続可能な学食に向けて



43

## 持続可能な学食に向けて



44

## 持続可能な学食に向けて



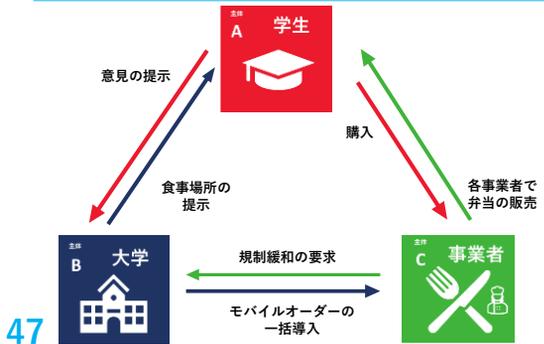
45

## 持続可能な学食に向けて



46

## 持続可能な学食に向けて



47

## 目次

- ・問題背景
- ・昼食へのニーズの分析
- ・ヒアリング内容
- ・弁当販売概要
- ・弁当販売結果
- ・弁当販売から分かったこと
- ・持続可能な学食に向けて
- ・まとめ

48

48



49

## 参考文献

弁当販売は儲かる？飲食店で弁当販売するメリットや注意点とは | 店舗経営レシピブック (ubiregi.jp)  
<https://recipe-book.ubiregi.jp/articles/bentou-hanbai/>

SDGsのポスター・ロゴ・アイコンおよびガイドライン | 国連広報センター (unic.or.jp)  
[https://www.unic.or.jp/activities/economic\\_social\\_development/sustainable\\_development/2030agenda/sdgs\\_logo/](https://www.unic.or.jp/activities/economic_social_development/sustainable_development/2030agenda/sdgs_logo/)

名古屋大学「まんぶくランチBOX」  
[https://www.nucoop.jp/service/service\\_521.html](https://www.nucoop.jp/service/service_521.html)

50

50

## 謝辞

- ・ 学生部学生生活課厚生係 係長 奥村啓 様
- ・ 学校福祉協会東北事業部筑波事業所 責任者 佐藤 正 様  
竹山 様
- ・ アンケートにご協力くださった皆様

51

51